

がんばろう福島

情報をお寄せください メールアドレス:sn-fukushima@sponichi.co.jp

〒990-0808
福島市太田町13-17
民報「ルビー」
〒990-0808
〒990-0808
〒990-0808

初戦相手の京都橘に掛けて「ハツ橘食って全国制覇するぞ!!」と、井出（手前右）の掛け声に合わせて拳を突き上げる尚志イレブン



強豪上等!! 尚志12.31初戦で京都橘と激突

◇過去の尚志の全国高校サッカー選手権の初戦◇

年	回	回戦	勝スコア	対戦校(都道府県)	大会成績
06	85	1回戦	0-0 (4-2)	駒 翔(宮崎)	2回戦敗退
07	86	1回戦	0-0 (4-2)	広島皆実(広島)	1回戦敗退
09	88	1回戦	0-0 (4-2)	松山北(愛媛)	3回戦敗退
10	89	1回戦	0-0 (4-2)	佐賀北(佐賀)	3回戦敗退
11	90	2回戦	0-0 (4-2)	守山北(滋賀)	準決勝敗退
14	93	1回戦	0-0 (4-2)	広島皆実(広島)	3回戦敗退

※スコアのカッコ内はPK

12.30開幕 全国高校サッカー選手権組み合わせ決定
第94回全国高校サッカー選手権(12月30日開幕 東京・駒沢陸上競技場ほか)の組み合わせ抽選会が16日、東京都内で行われた。2年連続7度目の出場となる尚志は、12月31日に行われる1回戦で京都橘との対戦が決定。12年度大会で準優勝に輝いた実績を持つ相手だが、イレブンは強豪との対戦を心待ちにしている様子。目標に掲げている全国制覇への思いを一層強めた。「関係記事サッカー面」



抽選会場で握手する尚志・茂木主将(左)と京都橘・小川主将

2年連続決勝経験校も強気
「やりがいがあるチーム」
放課後、講堂に集められた尚志のサッカー部員は、広島皆実に続く2年連続での決勝経験校との対戦決定を見届けると、一瞬とよめいた。それでも、中継画面に大映しになった主将のDF茂木星也(3年)の様子に大笑いするなど、強豪との対戦を悲観する様子は見られなかった。京都橘は12年度大会で、得点王に輝いたFW小屋松知哉(20)J1名古屋の活躍で準優勝。今年もU-18日本代表にも選出されたエースFW岩崎悠人(2年)を擁し、激戦区の京都府大会を4年連続で制した。それでも副主将のMF佐藤凌輔(3年)は「(初戦から)強い相手と当たってラッキーです」とニヤリ。8月に尚志グラウンドで行われた「福島復興大会」で3-1で勝った経験を振り返り「強くて速い、やりがいのあるチーム」と組み合わせを歓迎した。昨年の2回戦、聖和学園(宮城)戦で先制点を決めたFW小野寛之

も「強い相手から取ることに意味がある」と前向きに話した。選手権を前にして、12月11日から18歳以下世代の最高峰リーグに当たる高円宮杯U-18プレミアリーグへの参入戦が控えている。佐藤は「Jリーグのユースチームとか、強い相手にボールを持たれた時の守備を強化したい」と、プレミア昇格と全国制覇の両方を見据えている。

(池田 翔太郎)